

令和3年度全国総体個人戦及び団体戦ブロック予選実施に関わる留意事項

- 1 大会当日の健康観察・確認について
 - (1) 各校顧問にて、大会2週間前より部員の健康調査を実施し、健康状態を確認すること。
 - (2) 事前に健康調査票（各会場所定の書式）をホームページよりダウンロードし、来場者（2参照）に配布すること。
 - (3) 大会当日、来場者が記入した健康調査票・大会参加同意書を各校顧問が回収し、チェックリストに基づいた健康観察・確認を行い、受付時に顧問より大会本部に報告する。なお、風邪症状や味覚・嗅覚異常が見られる場合は来場を禁止する。また、回収した健康調査票については各校顧問にて1か月間保管すること。

- 2 来場者について
 - (1) 個人戦について
出場選手及び学校関係者（顧問、部活動指導員、外部指導者、トレーナー）のみとする。
 - (2) 団体戦について
選手8名と部員4名及び学校関係者（顧問、部活動指導員、外部指導者、トレーナー）のみとする

※ 個人戦・団体戦ともに 保護者の方の来場については、厳に慎んでください。
学校関係者については、各チーム3名以内にしてください。

- 3 競技上の諸注意について
 - (1) 各校顧問が健康観察の報告と併せて顧問連絡会にて受付をすること。
 - (2) 開閉会式は行わない。表彰式については行う場合がある。
 - (3) 試合中にペアで話をするときは、同じ方向を向いて小声を心がけること。また、ハイタッチは控えること。
 - (4) 試合中の選手及び審判はマスクを着用する必要はないが、着用する場合は熱中症を考慮し、医療用ではなく家庭用マスクを着用すること。
 - (5) 試合中におけるプレイヤーの発声はしないこと。
 - (6) 指導者はマスクを着用しアドバイスを行うこと。その際、ペア間の距離、指導者との距離を保つこと。
 - (7) 給水は各自の水筒を準備すること。試合中においては、1・3・5・6ゲーム終了時はベンチへ戻り、1分以内のベンチコーチと給水時間をとることができる。
※大会本部より指示がある場合には、ヒートルール（競技規則 第46条）を適応する。
 - (8) 各コート審判台付近に手指消毒液を設置する。試合終了後は必ず手指消毒または手洗いをすること。
 - (9) 試合終了後の握手は行わないこと。
 - (10) 練習用コートは準備しない。また、空きコートは使用禁止とする。
 - (11) ウォーミングアップはチームでまとまって行うのではなく、ペア毎に行うなど密集を避けること。

- 4 大会運営上の諸注意について
 - (1) 大会会場において来場者はマスクを必ず着用すること（試合中の選手・審判は除く）。
 - (2) 適宜手指の消毒をさせること（手指消毒液を設置する）。
 - (3) トイレ・更衣室などではソーシャルディスタンスを保ち、密集を避けること。
 - (4) 会場ではできるだけ少人数で移動させる。また、大声での会話を控えること。
 - (5) ゴミ（マスク含む）は必ず持ち帰ること。
 - (6) 熱中症対策に十分留意し、こまめな水分補給をすること。
 - (7) 諸注意については本部より放送等にて注意喚起する。

（裏面あり）

5 その他の諸注意について

- (1) 発声しての応援は禁止する（密にならないように隣との間を取り、拍手のみで観戦すること）。
- (2) 部旗・横断幕の取り付けは禁止する。
- (3) プライベートテントは、原則として荷物置きとする。周囲と適正な距離をとり設置すること。
- (4) テント内での密集を避けるため、各自で日傘（雨傘でもよい）を準備すること。
- (5) 貴重品については、各校で責任を持って管理すること。
- (6) 写真・動画については、SNS等による投稿及び配信は厳に慎んでください。

※会場まで公共交通機関を利用する場合は、必ずマスクを着用し、会話を控えて移動するよう、顧問より選手へ事前にご指導ください。今大会は、『緊急事態宣言』発令中に会場が閉鎖されている中で開催させていただけるので、くれぐれもよろしくお願いします。